

HiALGE

取扱説明書

かき氷機

WF-A188

WF-B188



もくじ

安全にお使いいただくために	2
各部の名まえ	4
初めてご使用になる前に	5
主要諸元	5
かき氷を作る	6
お手入れ	8
おかしいな?と思ったら	10
お客様ご相談窓口	11

このたびは電動かき氷機をお買い上げ賜わり厚くお礼を申し上げます。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでも安全にお使いください。
- この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

※お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



取扱においてその行為を禁止します。



指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

警告

●電源コード



- ・電源コードを傷つけたり汚さないようにして下さい。
- ・濡れた手で電源プラグやスイッチに触れないようにして下さい。



- ・電源プラグの差込にゆるみが無いかをよく確認してください。
- ・電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜いてください。

●本体



- ・湿気の多い場所や水のかかりやすい場所でのご使用はやめて下さい。
- ・子供だけでのご使用や幼児の手の届くところでのご使用はやめて下さい。
- ・製品に直接水をかけないで下さい。
- ・運転中にフタを開けたり切削室に手を入れないようにして下さい。
- ・掃除や点検などで切削室に手を入れる場合は電源を切り刃物に注意してください。
- ・屋外で使用しないで下さい。雨水など感電の原因となります。
- ・分解、改造は絶対にしないで下さい。

注意



- ・揮発性、引火性のあるものの近くでのご使用はやめて下さい。
- ・直射日光の当たるところでのご使用はやめて下さい。
- ・切削室に氷以外のものは入れないで下さい。



- ・丈夫で平らなところに設置して下さい。
- ・切削室内はご使用前に必ず掃除をしてください。
- ・水滴が飛散してもよい場所に設置して下さい。
- ・ご使用が終了したら安全のため電源プラグを抜いて下さい。
- ・運転中にモーターが止まった場合は電源プラグを抜き点検して下さい。
- ・使用中に本体を動かさないでください。

各部の名まえ



初めてご使用になる前に

●初めてご使用になる前や長期間ご使用にならなかった場合は、使用前に切削室を十分洗ってください。

●切削室に氷を入れ、かき氷を作り、不純物が含まれていないことを確認してください。この作業を3回繰り返してください。



WF-A188

主要諸元

モデル名	WF-A188	WF-B188
本体サイズ	35×29×43cm	37×29×56cm
電圧 / 周波数	100V/50/60Hz	100V/50/60Hz
定格電流	3.5A	3.5A
回転数	1400rpm	1400rpm
定格出力	180W	180W
氷削能力	1.8kg/分	1.8kg/分
本体質量	13kg	13.5kg

この仕様諸元は改良のため予告なく変更することがあります。

かき氷を作る

- 水のかかる場所では使用しないでください。
- 不安定な場所では使用しないでください。

①電源プラグを差し込みます。



電源スイッチがOFFになっていることを確かめ、電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

⚠ 警告

- ・濡れた手で電源プラグやスイッチに触れないようにして下さい。
- ・電源コードに傷や変形が無いこと、プラグの差込にゆるみが無いことを確認してください。

②刃物調節つまみを調節します。



刃物調節つまみをおおまかな位置に調節して下さい。(つまみを左に回すと粗くなり右に回すと細くなります。) かき氷が出ない場合、ゆっくり左に回していくと出始めます。

③氷を入れます。



- ・氷は均一にいれてください。
- ・投入口いっぱいまでいれないでください。
- ・表面が溶け始めた氷が最適です

■氷の種類

- ・家庭用自動製氷機能付き冷蔵庫の氷
- ・市販のかち割り氷
- ・その他の氷も同サイズに粉碎してからお使いいただけます。

⚠ 注意

新しい氷を追加する際、削り終わった氷の小片が詰まり、かき氷の出が悪くなったり、モーターが動かなくなることがあります。この場合、電源を切り、プラグを抜いて、氷の小片を捨てたり、氷の位置、量を調節してください。

④投入口のフタを確実にしめます。



必ずフタをしてください。
WF-A188はフタが開いていると電源が入りません。



使用中に、氷が詰まったり、引っかかった場合、必ず電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてから、氷の位置を変えてください。

⑤カップを準備します。



カップなどで氷を受ける準備をしてください。
氷出口の真下に、カップがくるように置いてください。

カップを回しながら氷を削ると、きれいに盛り付けが出来ます。

⑥かき氷を作ります。

電源スイッチを「ON」にします。
モーターが回り、かき氷が氷出口から出てきます。



連続して氷を削っていると、氷の小片が詰まり、かき氷の出が悪くなったり、モーターが動かなくなることがあります。この場合、電源を切り、プラグを抜いて、氷の小片を捨てたり、氷の位置、量を調節してください。

⑦電源スイッチをOFFにして止めます。

使用後は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いた後、切削室に残った氷を捨ててください。

お手入れ

●本体のお掃除

本体は、やわらかい布にぬるま湯をつけ拭いてください。
汚れが落ちない場合は食器用洗剤を薄めてやわらかい布に含ませて拭いてください。

●切削室内のお掃除

刃物調整つまみを右にいっぱい回して刃を一番低い位置にしてください。
切削室をやわらかい布にぬるま湯をつけ「時計方向」に拭いてください。

水洗いの場合はモーターなどにかからないよう切削室内だけにしてください。

お掃除後、調理器具用アルコールを吹き付けてください。



警告

切削室内には刃先が出ています。刃先とその周辺はけがをしないよう十分気をつけて拭いてください。

●氷出口のお掃除

やわらかい布にぬるま湯をつけよく拭いてください。氷出口の内面はキズがつかないように注意してください。

お掃除後、調理器具用アルコールを吹き付けてください。



●刃の交換

①氷出口を取り外します。



ねじ3本を緩め、氷出口を取り外す事ができます。

②刃を外します。

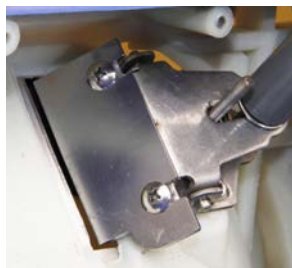


プラスドライバーで2本のねじを取り外し、刃を外します。



刃先とその周辺でけがをしないよう十分気をつけてください。

③刃を取り付けます。



刃の裏面(刃の傾斜面が無い側)が見えるように取り付け、2本のねじで刃を調整板に仮止めします。

刃の取り付け位置調整をします。

- ・刃調整つまみを時計回りに止まるまで回します。
- ・刃を止めているねじを少し緩め、切削室に刃の先端がわずかに出る位置に刃をセットし、ねじをしっかり締め刃を固定します。

④氷出口を取付けます。

ねじ3本で本体に取り付けます。

おかしいな? と思ったら

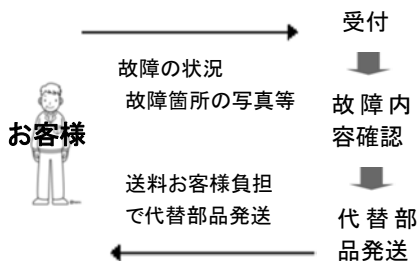
症 状	原 因	直し方
製品が動かない	電源プラグが抜けている	コンセントにさし直してください
	ふたが開いている	ふたを閉じてください
	ブレーカーが動作している	リセットボタンを押下してください
運転中に止まった	連続運転でモーターの温度が高くなり保護回路が動作した	モーターが冷えるまで20～30分放置してください
製品は動くが氷がけずれない	刃先が十分に出ていない	刃を出してください
	刃先が切れなくなっている	刃を交換してください

お客様ご相談窓口

まず、「おかしいな?と思ったら」を参考に、ご自身で点検してください。

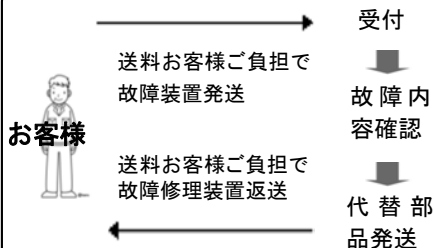
●故障部品をお客様で交換される場合

保証期間内は消耗品を除き壊れた部品は当社で保証します。
送料は全てお客様のご負担となります。



●故障品をメーカーで修理する場合

保証期間内の本体修理も無料で承ります。
その際に生じる往復の送料はお客様のご負担となります。



修理、部品に関するご相談

修理、部品を依頼される時は
下記の事項をご連絡ください。

- ① 故障の状況
- ② 型式
- ③ ご購入サイト、年月日
- ④ お名前、ご住所、電話番号

修理 使い方などのご連絡窓口

お問い合わせ窓口

TEL 0276-55-2275

FAX 0276-55-2276

メール support@haige.jp

住所 〒370-0503 群馬県邑楽郡
千代田町赤岩3072-3

Hi Δ IGE

ハイガー産業株式会社